

『にこにこ親子だより』

令和6年4月発行
奈良市立都祁こども園

柔らかい春の日差しが心地よい毎日です。

いよいよ5月から『にこにこ親子ひろば』がスタートします。今年度も『ひろば』が子ども達の楽しい場となり、保護者の皆様にとってはゆったりとお子様と触れ合える場となるようにしていきたいと考えています。また、子育ての悩みや不安など園職員や他の保護者と繋がり合うことで気持ちもリフレッシュできるように温かな雰囲気を大切にしたいと思っています。一緒に子育てを楽しみましょう。

【5月の遊び】

- 好きな遊び・・・ままごと 砂遊び ポットン落とし パズル マラカス など
- 製作活動・・・かいたり貼ったりしましょう
- 絵本や紙芝居などを見ましょう
- 音楽に合わせて歌ったり、身体を動かしたりしましょう
- 園庭の砂場や滑り台で遊びましょう



【5月の日程】

クラス名	曜日	実施日		
うさぎ組（2・3歳児）	金（9:30～11:00）	17日	24日	31日
あひる組（満1歳～）	火（9:30～11:00）	14日	21日	28日
ひよこ組（0歳）	水（10:00～11:00）	15日	29日	

*園の都合により日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。



～ 0・1・2歳児 本当に大切なこと 1 ～

「三つ子の魂百まで」って・・・どういう意味？「三つ子」というのは、昔の数え年で3歳、今なら1～2歳の幼い子どものことです。「百まで」は年を重ねても、という意味です。つまり、幼いころまでに作られた魂（原型）は年をとっても変わらないということですね。昔の人ってなかなか鋭い♡なぜなら、人間の脳は1～3歳頃に著しく成長します。脳の重さも大人の90%に。（このようなことは科学が進んだ今だからわかっていることなのですが、昔はわからなかった。）だから、3歳までの育ちが重要になってくるのですね。0・1・2歳で何よりも大切なのは『アタッチメント!』。アタッチメントとは、日本語では「愛着」と訳されています。子どもは、怖い時や不安な時、お家の人にしがみついてきますよね。「よしよし」と抱っこしてもらったり、ぎゅ～と抱きしめてもらったりすると気持ちが落ち着きます。これがアタッチメントです。身体的にも、精神的にも不安な時、いつでもしがみついていける大人がいるのは、人間の子どもにとって絶対的に必要なことなんです。波だった心が落ち着くと、また子どもは外の世界へ自分から出ていけるようになります。『安心』『他者への信頼』という目に見えない強い絆が形成されるのです。